

館報
いりやま

平成 29 年 11 月 1 日 現在

世帯数	873 戸
男	981 人
女	1,039 人
総人口	2,020 人

第 41 回
入山辺地区文化祭

平成 29 年 11 月 5 日 (日) に入山辺地区町内公民館長会・入山辺公民館主催による「第 41 回入山辺地区文化祭」が開催されました。

またゲートボール愛好会・体育協会共催によるゲートボール大会が開催されました。午前 8 時 30 分から入山辺公民館で開会式が行われて、講堂ではステージ発表、運動広場では町会対抗のゲートボール大会が開始されました。

★ステージ発表

9 つの団体が日頃の練習の成果を発表しました。まず今年初参加となる太極拳サークルでは女性の皆さんのグループが音楽をバックにゆっくりとした動きで様々な形を示しました。続いて山辺中学校吹奏楽部の演奏ではスモールワールド他の曲を軽快に演奏しました。山辺小学校合唱団の合唱で



は夕やけこやけ等の曲を身振り手振りを交えて合唱し、澄んだ歌声が会場に響きました。山辺小学校金管バンドの演奏ではドラム奏者のリードのもとにマーチングバンドの動きで力強く楽しい演奏が印象的でした。この他、お馴染みのメイプルサウンドジャズオーケストラが数々のジャズナンバーを演奏して盛り上げ、山辺小学校 PTA コーラスの皆さんの合唱やひまわり会の皆さんの踊りも時間の経つのを忘れる



★「展示コーナー」

一階の大会議室では午前 9 時から午後 3 時まで、絵画、写真、絵手紙、手芸、書道等多数の展示があり、訪れた人は熱心に見入っていました。一階講座室、図書室、ロビーには、中学生の作品展示や健康コーナー、福祉用品展示相

★「その他コーナー」

くらい楽しいものでした。また、子ども会育成会では、子供達がフラフープくぐりの競争を行いました。ステージ発表の最後は「沖繩三線・ゆいまゝる」の皆さんで、沖繩民謡をいくつか演奏した後、「知床旅情」の歌を演奏し、会場の皆さんも一緒に合唱して発表会が終了しました。会場は満席で、老若男女大勢の人が集まり、発表を楽しみました。

第 3 回通学合宿開催

入山辺地区通学合宿実行委員会 (委員長 柳澤 正町会連合会長) は、9 月 19 日から 23 日にかけて 4 泊 5 日の通学合宿を開催しました。この通学合宿は、山辺小学校の 4、6 年生の入山辺地区在住者を対象として行い、今年 29 名の小学生が美ヶ原少年自然の家で共同生活をしながら学校へ通いました。

地域の方との交流・体験では、マイ箸作り、星空観察、囲碁教室、食育教室、自然観察、餅つき大会を行いました。星空観察や自然観察では天候にも恵まれ、屋外での観察を行うことができ、子どもたちは地域の方の話しに熱心に耳を傾けながら観察をしてい

の「入山万祭」が共催され、マグロの解体ショーや物品販売コーナーが設けられ、大勢の人が訪れて盛況でした。天候も終日穏やかで、絶好の文化祭日和！周囲の山々も紅葉が一段と進み、銀杏の葉の黄色は一段と鮮やかで、秋の深まりを感じました。これまで、準備や当日の運営に携わった役員の皆さん、大変お疲れさまでした。

また、合宿中には赤羽教育長が激励に来られ、子ども達とともに夕食を楽しみました。今年は昨年より期間が長く、参加人数も最多でしたが、地域ボランティア、学生ボランティアの皆さんのおかげで 4 泊 5 日を最後まで無事安全に楽しく過ごすことができました。



大運動会中止

今年の入山辺地区大運動会は、90回を数える大会として早くから実行委員会が開催され、協賛企業からのトロフィーの新調がされるなど、90回大会にふさわしい企画が計画されてきた。

しかし、天候不順の今年の秋、大会当日が大雨予報のため、前日準備の段階で中止との判断が下され、残念ながら開催が出来なかった。

反省会の中で、運動会を発展させる立場で、切実な課題として参加者確保の困難さが一部町会より出された。運営や企画の工夫でなんとかなるものかすぐに答えが出せないが研究課題である。

今日的な、入山辺地区大運動会の意義や役割について「何のために」「何を目的として」「丁寧な論議と合意作りをどう進めるか。

今後の運動会の在り方を考えるうえでも、すべての町会で運動会の在り方やチーム編成等についての率直な話し合いを先に開くなどし、町会としての意見集約をしたうえで、意見を持ち寄り、実行委員会の開催が望まれているのかもしれない。

90回の節目の大会となることから、明神館様と王ヶ頭ホテル様から、優勝カップと準優勝から6位までのトロフィーを寄贈していただきました。残念ながら今年には使用できませんでしたが、来年度以降活用させていただきます。



寄贈されたカップとトロフィー

市民体育大会結果

第60回市民体育大会が、10月8日総合体育館を主会場に開催されました。開会式での選手宣誓は、入山辺地区代表の木下光昭さんと西澤芳美さんが勤め、60回記念大会での健闘を力強く誓いました。

入山辺地区からは、7競技に58名の選手が参加し、日ごろの練習の成果を発揮し、各競技に健闘しました。

特に、ソフトバレーボールは、予選リーグをトップで通過し、決勝トーナメントも準決勝で、優勝した鎌田チームに惜しくも敗れましたが、堂々の3位でした。



各チームの成績は、卓球4位、軟式野球3位、ゲートボール(男子・女子)4位、ソフトバレーボール3位、マレットゴルフ(男子)32位、(女子)28位でした。また、総合順位は21位となりました。

入山辺線ルート変更

4月の運行開始以来、地域の皆様のご協力で順調に推移しておりますが、次の変更を行い、利用者の利便性及び運行の安全性の向上を図ることとしました。

- 一、通勤・通学便の行ききの1便、大和合6時30分発西友元町店止まりを、バスターミナル北まで延長して運行します。(使用車種はマイクロボスからジャンボ

タクシーに

これにより7時台の電車利用が可能となります。

- 二、通院・買物便の竹の下公民館停留所(大手橋から包石間)でも、通勤・通学便の乗降ができるようになります。
- 三、通院・買物便南ルート、出張所前から南方間が、JA入山辺地域交流センター西側の道路経由になります。また、橋倉口から橋倉上手村間は、行

きも帰りも同じルート(左まわり)で運航します。

(上記一、二、三は来年1月から運行予定です)

- 四、通院・買物便北ルートの、西桐原町会内を経由する、柴宮神社・西桐原北のルートは、「降雪時」に限り県道の運行となります。なお、降雪時の運行が可能なかの判断はアルピコタクシーに確認してください。(TEL27・0324)

通学合宿に参加して



山辺小6年 駿 遠山

ぼくは、9月にあつた通学合宿に参加しました。

今年3回目です。去年より長く、4泊5日でした。最初は最後の通学合宿でした。毎年通学合宿ができるのは、市役所の人達や、ボランティアさん達のおかげだと思っています。

今年は、大学生の人達や友達とボードゲームをしたり、いっしょにごはんを作ったりして、とても楽しかったです。また、地域の人が困窮を教えてください、とても勉強になりました。

こんなに長く友達といっしょに過ごしたのは初めてだったけれど、みんなといろいろな事をして、なかなか過ごせたのでとてもよかったです。

僕は、今年で終わりだけど、これからもずっとこの通学合宿が続いてほしいです。